

2021年2月8日

各関係学部長・研究科長  
各関係研究機関長  
各関係機関長 各位

法政大学経済学部長  
鈴木 豊（公印省略）

### 教員の公募（英語）について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さてこのたび本学部では、下記要領により教員を公募することになりました。つきましては、貴機関関係者にご周知いただきたく、お願い申し上げます。

#### 記

1. 募集人員 1名 教授または准教授

2. 仕事内容

<研究分野>

応用言語学（英語教授法[TESOL/TEFL]、第二言語習得論[SLA]など）、英語教育関連領域

<主な担当科目>

「英語」「演習」および英語関連科目

この他、学部の基礎科目や選択科目、大学院、通信教育の科目を担当することもあります。

また、研究・教育支援の他、大学・学部が必要と認める業務があります。

3. 着任時期 2022年4月1日

4. 募集期間 2021年5月14日（金）まで（当日消印有効）

5. 応募資格

(1) 2022年4月1日時点で次のいずれかに該当すること。

① 学位（博士号またはPh.D.）取得後、1年以上、教育・研究に従事した者。

② 大学院博士後期課程の所要単位を満了し退学した後、1年以上、教育・研究に従事した者。

③ ①および②と同等の能力・業績を有すると認められる者。

(2) 英語母語話者もしくは同等レベルの英語力を有し、業務遂行に支障がない程度の高度な日本語能力を有する者。

(3) 日本人学習者を対象とした英語教育と言語テスト作成経験が十分にある者。

(4) 本学部における、英語母語（母語相当）話者講師の統括実務を担える者。

6. 待遇等

本学の規程による。社会保険（健康保険、厚生年金保険、介護保険および雇用保険）については、法の定めるところにより加入する。

7.勤務地 東京都町田市相原町 4342 (多摩キャンパス)

## 8.応募書類

<応募書類>

- (1) 履歴書 (写真貼付)
- (2) 研究業績・業務実績一覧 (口頭発表、学会活動、社会における主な活動、科学研究費などの競争的資金採択実績を含む)
- (3) 主要業績
  - ① 主要著書または主要論文のいずれか1編
  - ② 副論文1編
- (4) 前項(3)の要旨
- (5) 今後の研究計画及び教育に対する抱負 (日本語で2,000字程度)
- (6) 推薦状1通
- (7) 最終学歴の修了証明書
- (8) 最終学歴の成績証明書

<提出方法>

- (1) 上記の応募書類を1つのZipファイルにし、JREC-IN Portalの「Web応募」より提出してください。
- (2) 履歴書、研究業績・業務実績一覧は学部指定様式で提出してください。指定様式は、本学ホームページの採用情報ページより入手してください。
- (3) Web応募の利用が困難な場合は、封筒に「英語応募書類」と朱書きし、上記の応募書類(1)～(5)各3部と(6)～(8)各1部を同封の上、下記提出先まで書留で送付してください。また、著書などPDFファイル等ににくいものがある場合は、書類を郵送していただいてもかまいません (提出先：〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学経済学部長宛)。
- (4) 応募書類は、採否にかかわらず返却いたしません。予めご了承ください。

## 9.選考内容

- (1) 一次選考：書類審査
- (2) 二次選考：面接 (模擬授業をお願いすることがあります)

## 10.備考

- (1) 二次選考(面接)の実施にあたって必要な旅費・滞在費等は応募者に負担いただきます。
- (2) 選考結果については、選考が終了次第、ご本人に通知します。
- (3) 公募にかかわって収集した個人データは、選考の目的に限定して利用させていただきます。利用者は経済学部教授会構成員に限定し、適切に取り扱います。
- (4) 本件公募についての問合せ先

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

法政大学経済学部資料室

電話 042(783)2517 Fax 042(783)2611

Hosei University's Faculty of Economics is offering a tenured position of Professor / Associate Professor to teach English, **beginning in April 2022.**

### Requirements

- (1) Research major: Applied Linguistics (Second Language Acquisition, TESOL/TEFL, etc) or a field related to teaching English
- (2) As of April 1<sup>st</sup> 2022, the applicant is required to have one of the following qualifications:
  - a) Ph.D. degree followed by at least one year of research and teaching experience
  - b) completion of required courses in a Ph.D. program, followed by at least one year of research and teaching experience
  - c) capability recognized as equivalent to a) or b) above
- (3) the applicant is required to have native-level English and sufficient Japanese ability to undertake meetings, committee work and other duties within the faculty

### Application Materials

- (1) A CV with a photograph, for which the designated form of Hosei University should be used. The form is available through the homepage of Hosei University
- (2) Two (major and supporting) publications by the applicant
- (3) Abstracts written in Japanese for each publication submitted in (2) above
- (4) An essay in Japanese of approximately 2,000 characters about the applicant's plans for research and education
- (5) One letter of recommendation
- (6) Certificate of Degree from the latest academic institution
- (7) Transcripts from the latest academic institution

Upload the above materials in a single Zip file via JREC-IN Portal Web service.

### Selection

Selection will be a two-step process; the first step will be based on the merit of the documents sent by applicants and the final selection will be made after an interview session that will include a micro-teaching demonstration.

Any questions concerning this application should be directed to:

Faculty of Economics, Hosei University, 4342 Aihara, Machida, Tokyo 194-0298, Japan  
Tel: +81-42-783-2517, Fax: +81-42-783-2611

The deadline for application is **May 14th, 2021.**

※ This is a summary of the official text which is in Japanese. Please check with the Japanese text, courses to teach and duties in particular, before you make an application.